

事業所名：ぐる～ぷほ～む笠市

作成日：令和 2 年 12 月 17 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	39	コロナ渦でもあるので、通常の避難用緊急備品の備蓄と合わせ、感染予防の衛生管理用品の備蓄体制を整えて頂くことを期待する。	災害だけでなく、コロナ禍において衛生面に関する備蓄品も確保し、安全に業務が継続できる様な体制を整える。	備蓄品の現在の状況を確認する。その後、必要と思われる備蓄品のリスト(衛生面に関する物含む)を作成し、計画的に確保していく。	12ヶ月
2	40	家族など外部の方の出入りが減少している中で、利用者やスタッフを気遣った言葉遣いが更にできるよう、ミーティングや研修を通じて接遇力の向上を目指すことを期待する。	コロナ禍において、家族や地域の方々との面会・接触する機会がなくなっているなかで、施設内で馴れ合いにならずに周りに気づかいのできる言葉遣いをし、接遇力の向上に取り組んでゆく。	研修への参加を通して接遇について学ぶ機会を設けるとともに、ミーティングで言葉遣い等についての話し合いを行うことにより、気遣った言葉遣いができ、居心地の良い空間になるように取り組んでゆく。	12ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。